

主催：日本ハイジ児童文学研究会／プロジェクト人魚

後援：在日スイス大使館

国際シンポジウム

シュペーリと『ハイジ』の世界②

日時：2015年 3月15日（日）

午後2時半～午後6時

会場：東京理科大学神楽坂キャンパス

3号館3階 333教室

児童文学の古典『ハイジ』をテーマとする国際シンポジウム、第二回となる今回は、フランス語で書かれた最初の本格的な『ハイジ』論の著者ヴィスメール氏と、最新の『ハイジ』日本語訳を世に出した若松氏をゲストに招き、「アルプスの少女」の物語が洋の東西でどのように姿を変えてきたかを考えます。

プログラム

14:00	開場【展示あり】	
14:30	開会あいさつ	中丸 禎子（東京理科大学）
	パネル講演：	
14:45	クララが立った ～牛が運んだ奇跡～	ジャン＝ミシェル・ ヴィスメール（作家）
15:30	アニメ吹替版の東西比較	川島 隆（京都大学）
16:00	一休憩一	
16:15	絵本になったハイジ	若松 宣子（中央大学）
17:00	ディスカッション	

※講演は日本語と英語で行われます（通訳あり）

イメージイラスト：西尾宇広

ジャン＝ミシェル・ヴィスメール著
『ハイジ神話 世界を征服した「アルプスの少女」』
晁洋書房より4月刊行

MAP

東京理科大学神楽坂校舎
〒162-8601
東京都新宿区神楽坂 1-3



■参加費：無料

■参加申込：不要

■お問い合わせ：kawashima.takashi.7v@kyoto-u.ac.jp

交通案内：

■JR 総武線 飯田橋駅下車（※市ヶ谷寄りの車両が便利です）
西口から徒歩7分

■地下鉄有楽町線・南北線 飯田橋駅下車 B3 出口から徒歩3分

■地下鉄大江戸線・東西線 飯田橋駅下車 B3 出口から徒歩3分